

佐原の町並み

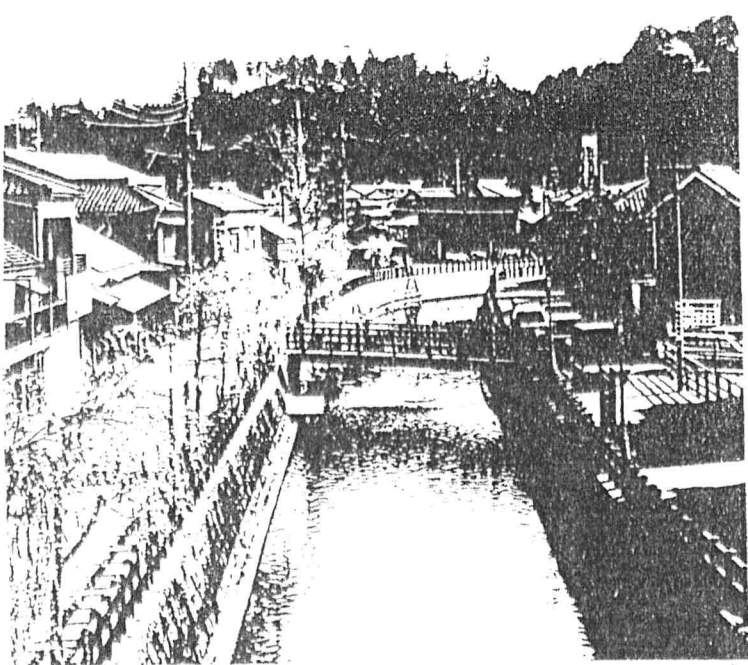
かわらの版

発行 小野川と佐原の町並みを考える会
佐原町並み保存会
第6号
平成8年11月

佐原の町並みが、国の選定をうける

「文部省の重要伝統的建造物群保存地区に」

私たちがすすめてきた町並み保存は、その重要性が認められ、国の選定する「重要伝統的建造物群保存地区」に選定される見込となりました。
まちづくりの資源として、各地から注目されております。



佐原市が選定されたポイント

- ① 伝統的な建物が数多く残り、懐かしい町並みを残している。関東では、貴重な存在になった。
- ② 小野川のゆったり蛇行した流れ、石積みの護岸、そして柳並木は、景観を引き立たせている。重厚な町家、土蔵、洋風建築等で構成された町並みは、時の流れを醸し出している。
- ④ 伊能忠敬の史跡を始め、歴史的資源が数々残っている。

以上のポイントで佐原の町並みが評価された。また、住民活動が積極的に展開され、町並みを保存していくことも大きなポイントとなりました。



各紙に報道されたニュース

— 関東唯一の重伝建地区 —

国の文化財に選定決まる

関東初の保存地区に

三件のはが、柳並木が対象となっている。土蔵、洋風レンガ造りの建物も残り、和洋折衷の様子が魅力の地域だ。同種の保存地区はこれまで茨城（鹿野町）角（秋田）など四十二カ所が選定されているが、関東地方で選定されたのは佐原市が初めて。鈴木市長は、文化財に選定されたら、建物の修理に国費からの補助を受けられる。市は佐原の町並みを保存していくことが、まちづくりの重要なポイントだと考えている。

千葉新聞



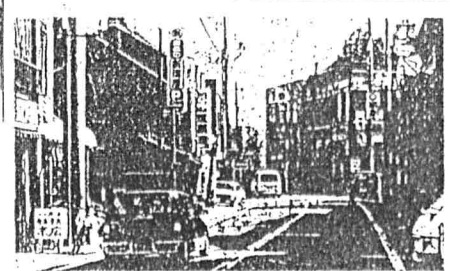
建設物地区保存

佐原市中心部を選定

国内43番目、関東では初

文化庁の重要伝統的建造物群保存地区選定委員会（同委員会）は18日、関東地方、江戸時代の商都の面影を残す佐原市中心部の町並みを「重要伝統的建造物群保存地区」に選定した。これは、国内43番目、関東では初の選定となる。（朝日新聞14、19面）

官民一体の運動実る



市 価値認められた

佐原市の街並み保存地区選定が、市民の熱意と市による積極的な取り組みによって実現された。市長は「国の文化財に選定されたことは、佐原の町並みの価値が認められたことだ」と述べ、市民の努力を称賛した。

千葉日報



千葉読賣

市 価値認められた

佐原市の街並み保存地区選定が、市民の熱意と市による積極的な取り組みによって実現された。市長は「国の文化財に選定されたことは、佐原の町並みの価値が認められたことだ」と述べ、市民の努力を称賛した。

国の保存地区に

建物改修に資金補助



官民一体と言うよりも、民官一体とも言える長い住民の保存への熱い思いの運動が実ったのです。私達は、この素晴らしい郷土を誇りにすると共に、この町を訪れた人達に「心のゆとりと明日への活力を与えたい」とそんなまちづくりを目指します。